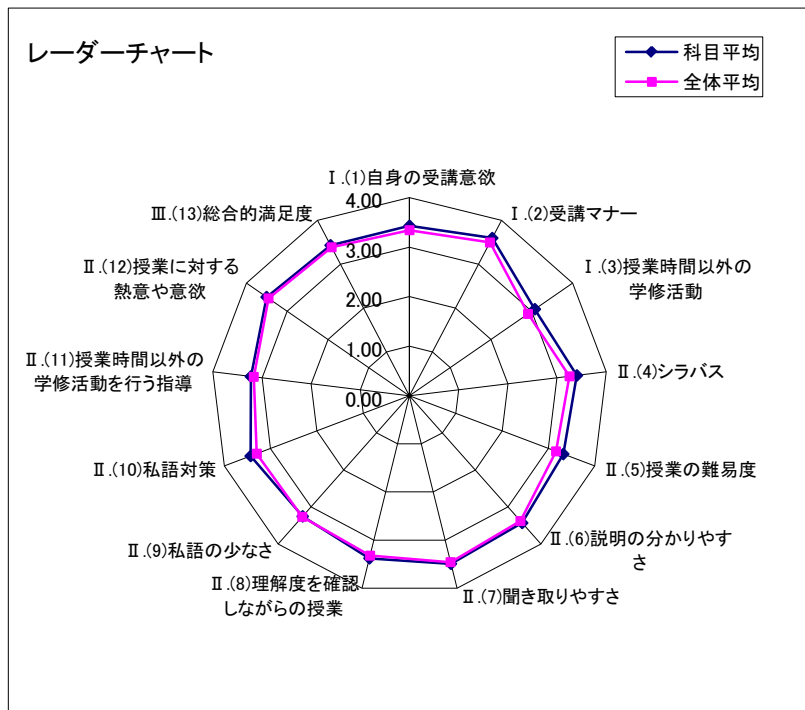
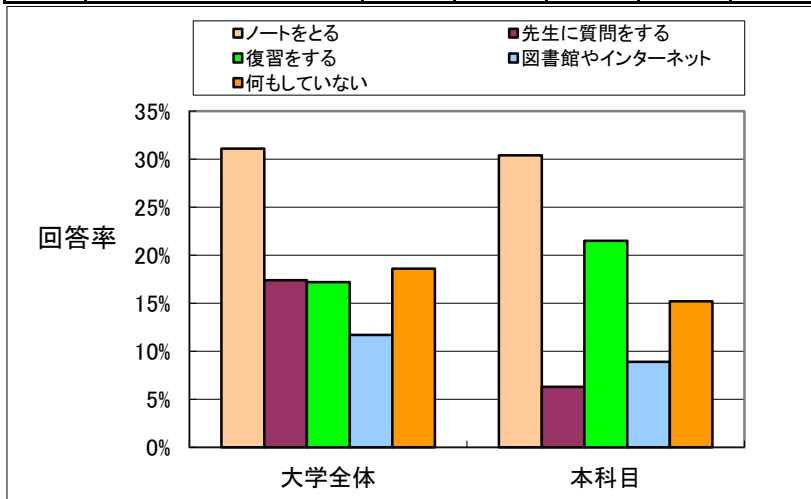


講義科目 授業アンケート結果



※レーダーチャートの平均は4段階評価 4(そう思う)、3(ややそう思う)、2(あまりそう思わない)、1(そう思わない)

〈※複数選択可項目〉	ノートをとる	先生に質問する	復習をする	図書館やインターネット	何もしていない
IV.(14) 授業を理解するための工夫	30.4	6.3	21.5	8.9	15.2



	設問No.	科目平均	全体平均
自身の受講姿勢	I.(1)	3.43	3.34
	I.(2)	3.59	3.49
	I.(3)	3.08	2.91
講義内容・方法	II.(4)	3.41	3.26
	II.(5)	3.32	3.16
	II.(6)	3.43	3.38
	II.(7)	3.49	3.46
	II.(8)	3.38	3.32
	II.(9)	3.25	3.27
	II.(10)	3.43	3.30
	II.(11)	3.23	3.17
	II.(12)	3.51	3.46
	総合評価	III.(13)	3.43

	本科目平均	全体平均
自身の受講姿勢 I.(1)~(3)	3.37	3.25
講義内容・方法 II.(4)~(12)	3.38	3.31
総合評価 III.(13)	3.43	3.39

アンケート結果に対する教員のフィードバックシート

授業年度	2012年度 後期
時間割番号	1104
科目名	アジアから見る世界経済
教員名	

①授業計画の達成度について

「シラバスがこの授業を履修するのに役立った」という設問に対して、本科目は3.41点と、全体平均より0.15ポイント上回っており、好評を得ている。引き続き、講義中に他の授業日との関連を示しながら、学生の体系的理解を深めていきたい。  
難易度に関する設問に対して本科目は3.32ポイントと、全体平均より0.16ポイント上回っており、ほぼ適切な水準を維持していると考えられる。引き続き、分かりやすい授業に向けて工夫を進めていきたい。

②授業の進め方について

「声や言葉、説明は明瞭であるか」、「学生の理解を確かめながら、授業を進めているか」という設問に対して、本科目はそれぞれ全体平均を上回っており、概ね学生の満足を得ている。唯一、「この授業は、私語が少なかった。」の設問が全体平均を0.02ポイント下回っているが、「この授業の先生は私語対策をしていた」という設問に対して0.13ポイント上回った回答を得ている。したがって、今後学生の自覚を一層促していきたい。  
学生の授業満足度が3.43ポイントと、全体平均より0.06ポイント上回っており、引き続き、授業に興味を持たせる工夫を進めていきたい

③アンケート全体を通しての自己評価、及び、今後の授業改善計画について

左欄の3項目とも全体平均を上回っているが、これに満足せず、学生の授業外学習を刺激するような工夫を、授業内容においても、資料紹介においても進めていきたい。